

【がんばろう奉仕のために、そして時を捧げよう】



行田さくらロータリークラブ
第43代会長 時田 忠彦

2018-2019年度、行田さくらロータリークラブ第43代会長に就任することになりました。まだまだ勉強不足ではありますが、会員の皆様の奉仕と友情と暖かい心をもって御指導と御鞭撻を頂戴し、絶大なる協力をお願い申し上げ一年間努めたいと思います。

今年度、各委員会が活発に行われ、みんなで協力し、各委員会が垣根を超えて活動をする事を望みます。

「ロータリークラブに参加して面白い!」と思ってもらえる様、楽しくやりたいと思います。また、様々な例会に参加することで、自らの見識を高めて頂ければと思います。

ロータリーブランドを高めることが増強につながります。そのブランド力を高めるためには見た目も大切です。例えば、営業活動において、先ず視覚から好印象を持って頂くことが、自身の売り込みに繋がる、第一歩の様です。ロータリアンとしての自覚を持ってロータリー活動を行っていきましょう。

周囲から見て、私たちがロータリー活動を楽しみ、積極的に地域に奉仕していく事が、ロータリーのイメージアップに繋がっていくのだと思います。

会長として、会員の皆様と共に一生懸命頑張っていきます。

1年間、どうぞよろしくお願い致します。

長期目標 (創立以来の継続目標)

私たち行田さくらロータリークラブは、日本の「さくら」の愛護、保存、育成等の事業に協力し、地域の「さくら」の植樹や桜名所の保全活動を推進し、「さくら」を通じた内外の親善文化事業を実施します。

年次目標

- ① 例会プログラムの充実
会員が出席したいと思える充実したプログラム作り及び親睦会
- ② さくらの愛護、保存、育成事業
(外来種クビアカツヤカミキリの根絶・酒巻導水路のさくらの植樹)
- ③ 冠イベントの「行田さくらロータリークラブ杯ミニバスケット大会」への支援
- ④ ポリオ撲滅に向けて書き損じはがきを集めての寄付
- ⑤ 会員増強（10%増強目標）
- ⑥ RLI 講習への参加の推進
- ⑦ 米山奨学生の受け入れ
- ⑧ HP の刷新

委員会の目標

1. 親睦・家族委員会は、みんなが楽しく懇談できる親睦会を開催します。
2. スマイル・出席奨励委員会では、集計しやすいフォーマットを作ります。
3. プログラム委員会では年間の活動スケジュールや講師などを早めに決めて、会員の皆様が出席したいと思えるプログラムにしていきます。
4. 公共イメージ委員会では、今一層 TV や新聞等にロータリーの活動を伝えていきます。
5. クラブ会報委員会では、今止まってしまった HP の刷新と週報の作成。ロータリー雑誌委員会では「ロータリーの友」の読みどころ等を例会で紹介し HP、週報に掲載します。
6. 会員増強委員会では、ガバナーが目標にてしる 10%増強をクラブでも目標にします。皆さんの協力が是非とも必要なのでよろしくお願いします。
7. 職業分類では分類の仕方を整理していきます。
8. ロータリー研修委員会では、入会年数の少ない会員にロータリーのことをより分かってもらえる様に、研修会を開催します。
又、地区の RLI 講習に 5 名以上の出席を促します。
2570 地区では、この RLI に力を入れています。この講習を受ける事により、ロータリーへの理解が深まり、他のクラブの人とも交流出来るので、自身の視野が広がると思います。より多くの会員が、この講習を受ける事を望みます。

9. 職業奉仕委員会は、2回以上の卓話を開催していきます。
10. 社会奉仕委員会は、猛威を振るっている外来種、クビアカツヤカミキリの根絶を目指した活動します。クラブの名前に『さくら』を冠している以上、この件は無視出来ません。さくら文化・環境委員会と連携を図りながら、出来るだけ早く終息出来る様に計画的に行っていきます。
11. 青少年奉仕委員会は、昨年度から始めた行田さくらロータリークラブ杯ミニバスケットボール大会への協賛です。行田及び近隣の青少年育成に、少しでも力になればと思います。この大会が末永く続いていく為に、ただ支えるだけでなく協会ともよく話し合い進めていきます。
12. 国際奉仕委員会は、まずはポリオ撲滅まで書き損じはがきを集め、寄附していきます。
13. さくら文化・環境委員会は、さくら植樹を行います。又、社会奉仕委員会と連携しクビアカツヤカミキリの根絶を目指します。
14. 今年度は米山記念奨学生を受け入れます。